

## 令和4年度活動報告（乗鞍岳火山防災協議会構成機関の取組）

○令和4年度に協議会構成機関が実施した乗鞍岳火山防災対策の取組

## 1 避難対策

	種類	実施項目	実施主体	概要	実施時期
1	訓練	乗鞍岳火山防災協議会 情報伝達訓練への参加	乗鞍岳火山 防災協議会	・「火山活動に関する解説情報(臨時)」を発表した場合等の情報把握や情報共有を「情報伝達系統図」に沿って関係機関へ行う ・連絡を受けた各機関は、自ら行うべき防災対応(初動対応)を確認し、想定行動内容を記録	R4.7.20
2		乗鞍岳火山防災協議会 情報伝達訓練への参加	乗鞍岳火山防災協 議会 アルピコ交通	「火山活動に関する解説情報(臨時)」を発表した場合等の情報把握や情報共有を「情報伝達系統図」に沿って関係機関へ行う連絡を受けた各機関は、自ら行うべき防災対応(初動対応)を確認し、想定行動内容を記録する必要に応じ、社内やバスターミナル等の関係先に情報伝達を実施した。	R4.7.20
3		防災訓練の実施	岐阜県、長野県他 松本(保) 安房峠道路営業所	(目的)BCPIに基づく、各人の対応行動の確認「初動対応、避難体制の構築、確認」 焼岳協議会の防災訓練(情報伝達訓練)にあわせて実施 (成果)社員4名が参加 (課題)関係機関との連携、お客様の安全確保	R4.7.20
4		情報伝達訓練	高山市 乗鞍バス ターミナル	噴火警戒レベル1から噴火警戒レベルを2に引き上げられ、火口1km以内は入山規制がか けられた。登山者に注意喚起。登山者には、建物内に避難するよう促す	R4.7.20
5		情報伝達訓練	岐阜県 乗鞍鶴ヶ 池駐車場	噴火警戒レベル1から噴火警戒レベルを2に引き上げられ、火口1km以内は入山規制がか けられた。登山者に注意喚起。登山者には、建物内に避難するよう促す	R4.7.20

6	訓練	避難体制の確認	乗鞍国際観光(株) 乗鞍白雲荘	(目的)火山噴石による外傷患者手当と搬送並びに避難確保計画に基づいた対応 (内容)乗鞍バスターミナル指定管理事業計画に基づく防災対応体制の準備として、畳平周辺施設と協力しての緊急連絡先や噴火警戒レベルに対応した立ち入り規制の内容、噴石や火山灰の飛散が発生した際の注意喚起方法などを確認した。 (成果)従業員6名が参加 (課題)同一施設内での訓練であったので、他施設との連携が出来るよう検討が必要	R4..7.20
7		初動対応訓練	松本広域消防局	梓川消防署安曇出張所において、乗鞍岳火山防災避難計画における活動内容の確認及び情報伝達訓練を行い、初動体制と人命救助体制の強化を図りました。	通年
8	現地調査	乗鞍岳火山防災協議会 現地調査への参加	乗鞍岳火山 防災協議会	乗鞍岳火山に対する知見の獲得及び現地の状況を把握しつつ、火山防災の推進を図ることを目的とした現地調査 ・避難促進施設(肩の小屋、頂上小屋)視察	R4.8.22
9	研修	署員に対する教養の実施	松本警察署	署員に対し、火山防災に関し、噴火警戒レベルが上がった際の対応要領について教養を実施した。	R4.10
10	山岳	岐阜県・岐阜県警・(株)ヤマップによる山岳遭難防止に向けた連携協定	岐阜県 岐阜県警察本部	「岐阜県北アルプス地区及び活火山地区における山岳遭難の防止に関する条例」に定める登山届提出の利便性向上及び山岳遭難事故の未然防止並びに山岳遭難者の捜索・救助活動の迅速化を目的に岐阜県、岐阜県警察、株式会社ヤマップの三者協定を締結	R5.1

## 2 啓発対策

	種類	実施項目	実施主体	概 要	実施時期
1	広報活動	県ホームページへの掲載	長野県危機管理部	乗鞍岳の噴火警戒レベル等の火山活動状況を常時掲載。	常時
2		県警ホームページへの掲載	長野県警察本部	県警ホームページ内に「火山災害に備えて」と題する項目を掲載し、啓発活動を実施。	R4年度中
3		岐阜県博物館 令和4年度特別展に協力	岐阜地方気象台 (岐阜県主催)	飛騨高山まちの博物館で開催した令和4年度特別展示「今日から防災！ー過去を知り、未来へ備えよう」において、岐阜地方気象台の地震・火山広報資料等を展示協力し火山防災の意識啓発を実施した。	R4.4.9～6.5
4		山岳遭難防止活動	岐阜県 飛騨県事務所 岐阜県警察本部	登山者に対し、登山届提出の呼びかけ、服装、装備品の確認等の啓発を実施 (乗鞍スカイライン開通式、乗鞍エコーライン開通日に併せて実施)	R4.5.15 R4.7.1
5		安全登山・山岳遭難防止啓発活動の実施	松本地域振興局 北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会	山岳遭難した際の迅速な救助活動につなげるため、登山者へ登山計画書の提出を呼びかけるとともに、安全登山・山岳遭難防止の啓発物品を配布。 ・実施日：令和4年8月11日(山の日) ・場 所：上高地インフォメーションセンター前 ・啓発物品：安全登山マップ、ティッシュ 各400部	R4.8
6		安全・安心メール	岐阜県警察本部	岐阜県警独自の広報媒体となる安全安心メールを活用して、同メールを登録者に「火山噴火に備える」と題して登山者に対する火山啓発及び登山指導を実施した。	
7		ラジオ媒体を活用した広報活動	高山警察署	高山警察署警備課長が、火山災害への意識高揚と被害防止を図るため、地元のケーブルラジオ放送局である飛騨高山テレ・エフエムにて「高山警察署からのお知らせ」として、 ・管内周辺の活断層 ・火山災害発生時の対応 ・避難・連絡方法 ・地域防災・家族会議の重要性 等を内容とする広報啓発活動を実施。	R4.9.13

8	広報活動	山岳遭難防止条例周知用ポスター・チラシの作成	岐阜県	乗鞍岳登山者に対して山岳遭難防止条例(登山届の提出義務)の徹底及び登山時のヘルメット着用時安全登山の啓発を図るためのポスター、チラシの作成	R5.1
9		山岳専門誌及びフリーペーパーによる啓発	岐阜県	登山者に対して山岳遭難防止条例の周知徹底及びヘルメットの着用等安全登山の啓発を行うため、山岳専門誌3誌及びフリーペーパー1誌に啓発広告を掲載	R5.2~3
10		火山読本の修正、配布	岐阜県	火山防災の啓発のため、小中学生を対象としたテキスト「火山を知る本」を作成し、丹生川小学校、丹生川中学校の生徒に配布	R5.2
11	会議・講座等	「乗鞍岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」における砂防連絡会議開催	(事務局) 国土交通省 松本砂防事務所	乗鞍岳火山噴火に伴い想定される土砂災害の被害軽減を目的とした「乗鞍岳火山噴火緊急減災対策砂防計画」に基づき、長野県、岐阜県両県の砂防連絡会議を実施(現地調査も含む)。 (内容) ・噴火時の緊急ハード対策工法について具体案検討。 ・緊急ソフト対策計画の具体化案検討 ・長野県、岐阜県での取り組み確認	R4.9.21 (長野県側), R410.24 (岐阜県側)
12		乗鞍岳火山防災タウンミーティング	高山市高根支所 飛騨県事務所 岐阜地方気象台	高山市総合防災訓練にあわせ、岐阜県防災タウンミーティングによる乗鞍岳の火山活動、地震発生時の対応等について講演会を開催。 (参加者)44名 (内容) ・乗鞍岳の火山活動等について 講師:岐阜地方気象台 火山防災官 今井良彰 氏 ・地震発生時の対応等について 講師:飛騨県事務所振興防災課 係長 木全洋太 氏	R4.10.2
13		岐阜県警職員向け教養講座	岐阜地方気象台	岐阜県警にて防災対策業務に従事する職員へ、防災知識(地震火山、気象)普及に向け講義を実施した。	R4.12.12

### 3 その他

	種類	実施項目	実施主体	概要	実施時期
1	火山活動監視体制	火山活動監視・評価	気象庁 地震火山部 火山監視課 火山監視・警報センター	地震計・空振計・傾斜計・GNSS・監視カメラ等による火山活動の監視を行った。 得られた観測データを基に火山活動の評価を行い、評価結果について火山噴火応急対策支援サイトの火山活動解説コメントで協議会構成機関に毎日お知らせするとともに、毎月の火山活動解説資料を作成・公表した。	通年
2		乗鞍岳周辺の地殻変動監視	国土地理院	国土地理院が設置する電子基準点網(GEONET)及びだいち2号(ALOS-2)による干渉SAR技術を用いて地殻変動を監視し、火山噴火予知連絡会等に報告	随時
3	その他	乗鞍岳避難促進施設指定に向けた打合せ	松本市	・令和4年7月に新装オープンした冷泉小屋に対し、避難促進施設及び避難確保計画の説明、指定の協力を依頼 ・頂上小屋に対し、情報提供を継続するとともに避難促進施設の指定に向けた交渉	R4.10～ R4.12